



平成30年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成30年4月5日

上場会社名 暁飯島工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 1997 URL <http://www.eazima.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 荻津 仁彦  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 藤沼 一男 (TEL) 029-244-5111  
 四半期報告書提出予定日 平成30年4月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年8月期第2四半期の業績 (平成29年9月1日～平成30年2月28日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年8月期第2四半期	3,114	△20.4	222	△43.1	228	△42.3	172	△35.9
29年8月期第2四半期	3,911	△1.2	390	5.9	396	7.5	269	4.4
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
30年8月期第2四半期	87.15		—					
29年8月期第2四半期	135.96		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年8月期第2四半期	8,079	3,893	48.2
29年8月期	8,233	3,816	46.4

(参考) 自己資本 30年8月期第2四半期 3,893百万円 29年8月期 3,816百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年8月期	—	0.00	—	45.00	45.00
30年8月期	—	0.00			
30年8月期(予想)			—	30.00	30.00

(注)1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2 29年8月期期末配当金の内訳 普通配当 30円00銭 特別配当 15円00銭

3. 平成30年8月期の業績予想 (平成29年9月1日～平成30年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,000	△1.2	630	△31.2	620	△33.5	420	△34.6	211.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

30年8月期2Q	2,200,000株	29年8月期	2,200,000株
----------	------------	--------	------------

② 期末自己株式数

30年8月期2Q	217,770株	29年8月期	217,770株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

30年8月期2Q	1,982,230株	29年8月期2Q	1,982,286株
----------	------------	----------	------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
3. 補足情報	9
(1) 受注及び売上の状況	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀の金融政策により企業収益や雇用環境の改善が続いており、個人消費も底堅く推移するなど緩やかな景気の回復基調で推移いたしました。海外経済では、米国新政権の今後の政策内容や保護主義傾向への懸念、近隣諸国における地政学的リスクなど先行き不透明感が残る状況が続いていますが、緩やかな景気の回復基調となりました。

建設業界におきましては、政府建設投資及び民間建設投資は一定の水準を維持しておりますが、熾烈な受注競争に加え、慢性的な技術労働者不足と建設資材の価格高騰に伴う建設コストの上昇により依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもと、当社は引き続き工事利益率及び営業利益率の向上を目標に、受注時採算性の強化、原価管理及び施工管理の徹底、諸経費削減などの諸施策を実施してまいりました。

その結果、当第2四半期累計期間の業績につきましては、受注高は前年同四半期比8.7%減少の36億66百万円となり、売上高も前年同四半期比20.4%減少の31億14百万円となりました。

損益面におきましては、売上高の減少などから、営業利益は前年同四半期比43.1%減少の2億22百万円、経常利益も同じく42.3%減少の2億28百万円となりました。最終損益につきましても、前年同四半期比35.9%減少の1億72百万円の四半期純利益となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### (設備事業)

設備事業の受注工事高は前年同四半期比8.7%減少の36億66百万円となり、完成工事高も同じく前年同四半期比20.5%減少の30億96百万円となりました。営業利益も前年同四半期比31.9%減少の3億58百万円となりました。

#### (太陽光発電事業)

太陽光発電事業の売上高は前年同四半期比23.5%増加の16百万円となり、営業利益は0百万円（前年同四半期比は△1百万円）となりました。

#### (その他事業)

その他事業の売上高は前年同四半期と同じくの0百万円となり、営業利益は前年同四半期比0.1%減少の0百万円となりました。

なお、各セグメントに配分していないセグメント損益の調整額は、全社費用の1億37百万円であり、主に各セグメントに帰属しない一般管理費であります。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期会計期間における資産は、前事業年度末に比べ1億54百万円減少し、80億79百万円となりました。その要因は、主に売上債権が2億95百万円減少したことによるものであります。

負債は、前事業年度末に比べ2億30百万円減少し、41億86百万円となりました。その要因は、主に仕入債務が2億94百万円減少したことによるものであります。

また、純資産は、前事業年度末に比べ76百万円増加し、38億93百万円となりました。その要因は、主に四半期純利益の計上に伴う利益剰余金が83百万円増加したことによるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物は、1億87百万円増加し36億61百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前四半期純利益を計上し、仕入債務が減少したものの、売上債権の減少及び未成工事受入金の増加などから4億50百万円の収入超過（前年同四半期は4億15百万円の支出超過）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の売却による収入などから12百万円の収入超過（前年同四半期は8百万円の支出超過）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、有利子負債の約定返済及び配当金の支払いなどから2億75百万円の支出超過（前年同四半期は2億20百万円の支出超過）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年8月期の業績予想につきましては、平成29年10月13日の「平成29年8月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）」で公表いたしておりました第2四半期累計期間の業績予想を修正しております。詳細につきましては、平成30年3月30日に発表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。なお、通期の業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年8月31日)	当第2四半期会計期間 (平成30年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	3,487,884	3,675,779
受取手形・完成工事未収入金等	1,646,486	1,350,513
未成工事支出金	91,295	114,839
繰延税金資産	46,704	26,765
その他	156,337	115,720
貸倒引当金	△14,740	△11,860
流動資産合計	5,413,969	5,271,759
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	963,676	966,636
減価償却累計額	△699,610	△708,005
建物・構築物(純額)	264,065	258,630
機械及び装置	168,171	168,171
減価償却累計額	△18,190	△27,039
機械及び装置(純額)	149,981	141,132
土地	1,855,709	1,866,301
その他	203,616	203,616
減価償却累計額	△14,679	△15,700
その他(純額)	188,936	187,915
有形固定資産合計	2,458,692	2,453,979
無形固定資産	12,359	13,948
投資その他の資産		
投資有価証券	332,544	323,657
その他	40,197	36,185
貸倒引当金	△24,682	△20,482
投資その他の資産合計	348,059	339,359
固定資産合計	2,819,111	2,807,288
資産合計	8,233,081	8,079,047

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年8月31日)	当第2四半期会計期間 (平成30年2月28日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金	1,836,983	1,542,332
短期借入金	930,000	780,000
1年内返済予定の長期借入金	106,400	168,080
1年内償還予定の社債	75,000	60,000
未払法人税等	203,469	77,213
未成工事受入金	347,427	905,321
完成工事補償引当金	3,840	3,460
賞与引当金	103,720	56,850
役員賞与引当金	23,400	—
その他	315,691	203,052
流動負債合計	3,945,932	3,796,309
固定負債		
社債	180,000	150,000
長期借入金	202,940	150,300
繰延税金負債	6,137	2,893
退職給付引当金	79,062	84,157
その他	2,150	2,379
固定負債合計	470,290	389,729
負債合計	4,416,222	4,186,039
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,408,600	1,408,600
資本剰余金	3,705	3,705
利益剰余金	2,568,612	2,652,168
自己株式	△178,070	△178,070
株主資本合計	3,802,846	3,886,403
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	14,011	6,605
評価・換算差額等合計	14,011	6,605
純資産合計	3,816,858	3,893,008
負債純資産合計	8,233,081	8,079,047

## (2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年2月28日)	当第2四半期累計期間 (自平成29年9月1日 至平成30年2月28日)
<b>売上高</b>		
完成工事高	3,897,721	3,096,814
その他の事業売上高	14,082	17,247
売上高合計	3,911,804	3,114,061
<b>売上原価</b>		
完成工事原価	3,279,816	2,650,929
その他の事業売上原価	15,102	16,046
売上原価合計	3,294,919	2,666,976
<b>売上総利益</b>	616,885	447,085
<b>販売費及び一般管理費</b>		
従業員給料及び手当	72,130	67,918
賞与引当金繰入額	20,990	18,300
退職給付費用	4,895	5,103
貸倒引当金繰入額	4,310	—
その他	123,743	133,409
販売費及び一般管理費合計	226,069	224,731
<b>営業利益</b>	390,816	222,353
<b>営業外収益</b>		
受取利息	1,850	1,103
受取配当金	3,376	4,747
投資有価証券売却益	594	4,194
仕入割引	3,098	1,515
受取地代家賃	4,332	4,332
貸倒引当金戻入額	840	7,080
その他	3,907	2,142
営業外収益合計	17,999	25,115
<b>営業外費用</b>		
支払利息	11,736	10,284
投資有価証券売却損	—	1,493
投資有価証券評価損	—	3,085
その他	815	3,820
営業外費用合計	12,551	18,684
<b>経常利益</b>	396,263	228,785
<b>特別利益</b>		
投資有価証券売却益	—	36,137
特別利益合計	—	36,137
<b>特別損失</b>		
減損損失	—	4,230
特別損失合計	—	4,230
<b>税引前四半期純利益</b>	396,263	260,691
<b>法人税、住民税及び事業税</b>	124,518	67,995
法人税等調整額	2,236	19,939
<b>法人税等合計</b>	126,755	87,934
<b>四半期純利益</b>	269,508	172,756



## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年2月28日)	当第2四半期累計期間 (自平成29年9月1日 至平成30年2月28日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	396,263	260,691
減価償却費	23,584	20,145
減損損失	—	4,230
貸倒引当金の増減額(△は減少)	3,470	△7,080
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	△40	△380
工事損失引当金の増減額(△は減少)	1,674	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	△7,610	△46,870
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△17,480	△23,400
退職給付引当金の増減額(△は減少)	2,190	5,094
受取利息及び受取配当金	△5,227	△5,851
支払利息	11,736	10,284
投資有価証券売却損益(△は益)	△594	△38,837
投資有価証券評価損益(△は益)	—	3,085
売上債権の増減額(△は増加)	△477,083	300,173
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△126,346	△23,543
仕入債務の増減額(△は減少)	368,860	△294,651
未成工事受入金の増減額(△は減少)	△270,139	557,893
未収消費税等の増減額(△は増加)	—	△3,669
未払消費税等の増減額(△は減少)	57,044	△155,877
その他	△243,911	78,507
小計	△283,608	639,947
利息及び配当金の受取額	5,274	5,850
利息の支払額	△11,572	△9,624
法人税等の支払額	△125,626	△185,553
営業活動によるキャッシュ・フロー	△415,532	450,621
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△6,178	△13,883
無形固定資産の取得による支出	△10,300	△3,470
投資有価証券の取得による支出	—	△70,144
投資有価証券の売却及び償還による収入	5,324	102,777
その他	2,530	△2,494
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,623	12,785
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△25,000	△150,000
長期借入れによる収入	—	150,000
長期借入金の返済による支出	△91,800	△140,960
社債の償還による支出	△35,000	△45,000
配当金の支払額	△68,741	△89,551
財務活動によるキャッシュ・フロー	△220,541	△275,511
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△644,697	187,894
現金及び現金同等物の期首残高	2,369,058	3,473,884
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,724,360	3,661,779

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## 3. 補足情報

## (1) 受注及び売上の状況

## ①受注実績(累計)

区分	前第2四半期累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年2月28日)		当第2四半期累計期間 (自平成29年9月1日 至平成30年2月28日)		増減 (△は減)		(参考) 前事業年度 (平成29年8月期)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	増減率 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
設備事業								
建築設備工事	2,541,610	63.3	2,405,787	65.6	△135,822	△5.3	5,039,695	62.9
リニューアル工事	1,420,304	35.4	1,208,212	33.0	△212,092	△14.9	2,641,593	33.0
土木工事	—	—	—	—	—	—	—	—
プラント工事	—	—	—	—	—	—	—	—
ビルケア工事	54,147	1.3	52,865	1.4	△1,281	△2.4	326,667	4.1
設備事業合計	4,016,062	100.0	3,666,865	100.0	△349,196	△8.7	8,007,956	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## ②売上実績(累計)

区分	前第2四半期累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年2月28日)		当第2四半期累計期間 (自平成29年9月1日 至平成30年2月28日)		増減 (△は減)		(参考) 前事業年度 (平成29年8月期)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	増減率 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
設備事業								
建築設備工事	2,118,567	54.1	1,934,114	62.1	△184,452	△8.7	4,506,925	55.7
リニューアル工事	1,607,750	41.1	994,802	32.0	△612,948	△38.1	3,210,661	39.7
土木工事	—	—	—	—	—	—	—	—
プラント工事	—	—	—	—	—	—	—	—
ビルケア工事	171,404	4.4	167,896	5.4	△3,507	△2.0	337,286	4.1
設備事業合計	3,897,721	99.6	3,096,814	99.5	△800,907	△20.5	8,054,872	99.5
その他の事業								
太陽光発電事業	13,482	0.4	16,647	0.5	3,164	23.5	37,080	0.5
不動産事業	600	0.0	600	0.0	—	—	1,250	0.0
その他の事業合計	14,082	0.4	17,247	0.5	3,164	22.5	38,330	0.5
合計	3,911,804	100.0	3,114,061	100.0	△797,742	△20.4	8,093,202	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。